

さわら老健センター

虹の便り

令和8年1月号

筑後市
熊野神社
修正鬼夜



「新しい年の始まりです」

新年あけましておめでとうございます。

昨年度は施設の老朽化に伴い、入浴設備をはじめご利用者様にはご迷惑をおかけいたしました。少しづつですが復旧の目途が立ってきました。

現状、高齢者施設にとっての喫緊の課題は「人材不足」です。高齢者施設の数が増えており、入居する方・働き手と各施設が競合している状況になっています。昨今の社会情勢からしても好転していません。政府が介護保険改定を前倒しをして労働条件等の改定を実施する方向ですが、どこまで改善できるのか。

ICT化を進めて効率化を図ることはできますが、基本的には人手がいる業種なので定着して長く働いていただけるよう施設も努力をしていかなくてはなりません。



理美容について

通所理美容日 1月26日（月）、27日（火）

2月23日（月）、24日（火）

入所理美容日 1月13日（火）、28日（水）

2月10日（火）、25日（水）



「通所リハビリ」

12月は忘年会・クリスマスと行事がたくさんでした。



「合同展示会に参加」

10月から作製を始めた作品を観に行きました。

さわら老健センターはドームのパートを担当しました。力作です!!

他の事業所はザザエさんや赤とんぼの画を作製していました。



「冬至のゆず湯」

暦の行事は大事にしたいですね。

入所・通所共にゆず湯を楽しみました。

浴室全体が柚子のよい香りに包まれていました。



「月刊リハ♪」

あけましておめでとうございます!!
本年もどうぞよろしくお願ひいたします!!



「職員リレー」

明けましておめでとうございます。

介護福祉士の星本です。初めて虹の便りを書かせていただきます。

2025年1月に新婚旅行でオーストラリアのケアンズに行きました。日本とは逆の季節なのでオーストラリアは真夏でした。オーストラリアの日差しは強く、紫外線は日本の5倍でしたが、湿度は低かったので過ごしやすかったです。

オーストラリアではセスナ機に乗ってグレートバリアリーフの遊覧飛行、コアラを抱っこ。シュノーケリングを行ったり、世界遺産の熱帯雨林「キュランダ」にも行きました。

食事はハンバーガーやオージービーフステーキ、ピザなどを食べました。どれも美味しかったです。難点だったのはもともとの物価高と円安の影響で支払い金額が高くなついたことです。

英語が話せないので会話には苦戦しましたが、現地の日本人の方やオーストラリアに住んでいる方がとても親切で、優しく声をかけてくれたので不自由なく過ごせました。初めての海外旅行でオーストラリアに行くことが出来てよい思い出になりました。一年たって、またオーストラリアに行きたくなっています。



次回は増野由美さんが担当します。

